

## 日本の大学院で学ぶ、新たな取り組みがスタート 太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム



現在、太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム（以下、Pacific-LEADS）という事業のもと、40名の大西洋出身の若手人材が日本の大学院に留学していることをご存知でしょうか。

Pacific-LEADSとは2015年春に行われた第7回「太平洋・島サミット」に端を発し、大洋州諸国・地域の将来にとって重要な役割を果たす若い世代の育成が重要であるとの認識のもとで開始された、国際協力機構（JICA）の新たな研修事業です。私ども、特定非営利活動法人アジア科学教育経済発展機構（Asia SEED）が運営支援を行っています。

太平洋島嶼国14カ国（ミクロネシア、パラオ、マーシャル諸島、フィジー、パプアニューギニア、ソロモン諸島、バヌアツ、サモア、トンガ、キリバス、ツバル、ナウル、クック諸島、ニウエ）より、選抜された行政官等を外国人留学生として日本に受け入れ、大学の修士課程での教育に加え、インターンシップの機会を提供することで、大洋州諸国の開発課題の解決に必要となる専門知識を有し、且つ、親日派・知日派として日本との関係の深化に貢献する人材の育成が期待されています。

本事業では2016～2018年度の3バッチに分けて計100名の留学生を受入れる計画のもと、2016年8月に第1バッチの研修員約40名が来日し、現在大学の修士課程で学んでいます。研修員の受入れは、防災、気候変動、環境、持続可能な開発、大洋・海洋問題・漁業、貿易・投資・観光、経済政策等、大洋州諸国において開発課題となっている学術分野を中心としています。第1バッチ研修員の研究分野では環境関連が最も多く、次いで経済・公共政策となっています。大学院ではほかの日本人学生や留学生と同様、学位取得に必要な科目を履修するとともに、指導教員のもとで自身の関心分野の研究を深め、修士論文執筆を進めています。学部時代に論文を執筆した経験がないという声も複数聞かれ、論文の書き方から丁寧に指導を受けつつ必死に頑張っている様子です。また長期休暇を利用して、国内・国外のフィールドワーク等に従事する研修員も多く、これまでの研究で培った知識やスキルをすでに実践の場で活用している例も多く見受けられます。

大学での教育に加え、来日1年目に行うインターンシップも本事業の主要なプログラムと位置づけられています。インターンシップは1～2週間程度、主に夏季

太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム（Pacific-LEADS）運営支援機関  
特定非営利活動法人アジア科学教育経済発展機構（Asia SEED）

休暇期間を利用して行われ、研修員はインターンシップを通じて母国での職や現在の研究内容等に関連した経験を積むこととなります。受入機関は規模も業種も、そして所在地もさまざまですが、大洋州でのカウンターパートの発掘に関心のある省庁や自治体、企業や研究機関等があり、順次受け入れが始まっています。すでにインターンを終えた研修員からは「自分の研究分野の最新の技術やノウハウはもちろんだが、同時に、複数の人々が計画的且つ組織的に動き、効率よく働くといった姿勢やマネジメントについても大いに学ぶことができた」といった声が聞かれています。受入機関からは、実施前には一定の懸念があったものの、プログラム終了後には「研修員は眞面目で礼儀正しく、また研究に対する理解度も高かった」「来年同様のプログラムがある場合、ぜひ受け入れたい」等、非常に前向きな感想をいただいています。また、インターンシップ期間中に外部の専門家と合同で調査を進めることにより、留学生の帰国後に活かせる関係構築ができているケースも複数見受けられます。

来日直後はホームシックになったり、文化や様式の全く違う日本での生活に戸惑ったりしていた研修員も、日々経つにつれ今の生活に馴染んできており、活発に大学のサークル活動や市民活動に参加する研修員も出てきて

います。また、2017年3月に東京で市民交流のイベントを行った際には、研修員が大洋州の文化をベース形式で紹介すると同時に、フィジー・キリバス、トンガのダンスや歌を披露し、大変盛り上がりました。

2017年8月には、さらに第2バッチ研修員約40名が来日します。本事業では女性の研修員が多いことも一つの特徴で、第2バッチ研修員の約4割が女性です。中には、産後間もない赤ん坊を母国において一人来日する「肝っ玉母ちゃん」もあり、自國の更なる開発のために使命感を持って奮闘する彼らの姿が見てとれます。2018年5月には福島県いわき市で第8回目となる「太平洋・島サミット」も予定されており、総勢80名強となるPacific-LEADS研修員とともにぜひ盛り上げていきたいと考えています。

太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム  
(Pacific-LEADS) 運営支援機関  
特定非営利活動法人アジア科学教育経済発展機構  
(Asia SEED)  
Tel:03-6206-2475 / E-mail:g-pacific@asiaseed.org

